

『補助金等の交付により造成した基金等に関する基準』等に基づく公表資料

1. 基金の概要（平成26年度）

基金の名称	新エネルギー導入促進基金 (スマートエネルギーシステム導入促進事業)
法人名	一般社団法人 新エネルギー導入促進協議会
基金額(国庫補助金等相当額)	4,277百万円(4,277百万円) (平成26年4月1日現在)
基金事業の概要	東日本大震災の被害を受けた東北被災3県(福島、宮城、岩手)において、災害時に地域の防災拠点となり得る避難所、病院等の重要施設に対して自立・分散型電源である再生可能エネルギーや蓄電池等を導入する場合に支援を行う。

2. 見直し結果（平成26年度）

実施した見直しの概要	事業支出見込み額の見直し	
基金事業を終了する時期	平成27年度	
次回の見直し時期	平成27年4月	
基金事業の目標	災害時に、求められる最低限のエネルギーを供給可能とする防災拠点の整備	
目標達成度の評価	<p>岩手県において、避難所としての機能を有する施設へ、再生可能エネルギー、蓄電池および熱利用システムを導入し、災害時に自立してエネルギー供給できる防災拠点を整備した。</p> <p>また、現在、岩手・宮城県において、避難所、物資供給施設、医療施設としての機能を有する施設へ、災害時に自立してエネルギー供給できる防災拠点の整備を進めている。</p>	
基金の保有割合	1. 0	
基金の保有割合の算出	<p>(算出に用いた方式)</p> $\text{保有割合} = (\text{直近年度末の基金額} - \text{運用益}) \div (\text{補助見込み額} + \text{管理費見込み額})$ <p>(算出に用いた数値)</p> <p>直近年度末の基金額：4,277百万円          運用益：6百万円          補助見込み額：4,095百万円          管理費見込み額：176百万円</p>	
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	有・ <b>無</b>
	〔有の場合〕該当する理由	
	—	
		(使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果)
		—
その他	—	